



問い合わせ先
企画広報課

TEL (0857) 38-6704

http://www.kankyo-u.ac.jp/

E-mail kikaku@kankyo-u.ac.jp

TOPICS
トピックス

学生生活を強力サポート！ 学生支援制度を紹介します

【学費等減免制度】

授業料等減免	
内容	授業料などの減免（半額／年、1年ごとに更新）
対象	県内出身者で世帯の総所得が一定の基準の人
兄弟姉妹施設費免除	
内容	在学期間中に25万円または30万円を免除
対象	環境大学を卒業または在学している人の世帯から、その兄弟が入学した場合

【鳥取環境大学奨学金制度】 ※返済不要

環境活動部門	
内容	25万円／年を4年間支給 ※継続基準あり
対象	30人
文化・スポーツ部門	
内容	25万円または50万円／年を4年間支給 ※継続基準あり
対象	該当者全員
成績優秀部門	
内容	授業料などを支給（半額／年、1年ごとに更新）
対象	1学年で5・6人

【その他】

鳥取市鳥取環境大学入学・就職奨励金	
内容	12万5000円を支給
対象	出願時に市内在住または市内高校出身の入学者、もしくは卒業後1年以内に市内の企業などに就職した人

※詳しくは問い合わせ先まで

図書館だより

- 中央図書館 TEL (0857) 27-5182 開館時間 9:00～19:00 (土・日曜は17:00まで)
 - 気高図書館 TEL (0857) 37-6036 開館時間 10:00～18:00
 - 用瀬図書館 TEL (0858) 87-2702 開館時間 10:00～18:00
- ※休館日は、毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日（気高、用瀬図書館のみ）

本のリサイクル市

と き 10月31日(土)、11月1日(日) 10:00～16:00
※当日9:00から入場整理券を配布します。

ところ 中央図書館 多目的ホール

◆本のリサイクルにご協力を

ご家庭で不要となったリサイクルできる本や雑誌を提供いただける人は、中央図書館までお持ちください。
持ち込み受付 10月24日(土)～10月31日(土)の開館時間内 ※27日(火)、29日(木)は休館日ですので受付できません。

鳥取大学・とっとり駅南教室 ☆講話とおしゃべり

と き	演 題
第40回 10月3日(土)	「地域の足を守る一つの取り組み」ーバスネットー 講師:菅原一孔さん(鳥取大学工学研究科教授)
時 間 13:30～15:00	と ころ 中央図書館
参加費 無料	※定員40人程度、申し込み不要。



さいふに節約して 地球温暖化防止

第12回 入浴編 お風呂は間隔をあげずに入る
2時間放置して4.5℃低下した湯(200ℓ)を1日1回追い炊きした場合、年間で…
ガスを38.20㎡、CO₂を87.0kg、財布に約5920円
エコできます。

省エネのコツ

必ずフタをしましょう。フタをしないとバスタブに張ったお湯から、どんどん熱が逃げます。

※「New 家庭の省エネ大辞典」より

問い合わせ先 市役所本庁舎環境政策課 TEL (0857) 20-3176

市民伝言板

市民のみなさんの自主的な活動をご紹介します。

県民カレッジ連携講座 宇宙の約束

容ドキュメンタリー映画上映会とミニ学習会／時:10月18日(日)13:30～／所:さざんか会館5階大会議室
／料:前売り一般1000円、高校生800円(当日一般1300円、高校生1000円)／連:少年問題を考える鳥取の会 立脇 TEL (090)7509-8170(17:30以降)

第5回合同華展 および 第3回合同茶会

容:東部地区高等学校の華道部員・茶道部員による華展と茶会／時:11月6日(金)、7日(土)▷華展:6日9:30～18:00、7日9:30～15:00▷茶会:6日10:00～16:00、7日10:00～15:00／所:とりぎん文化会館展示室・フリースペース／料:▷華展:無料▷茶会:150円／連:鳥取県東部地区高等学校茶道部連盟事務局 山岸裕子 TEL (0857)22-8495

※12月号に掲載を希望される人は、必要事項を記入し、10月16日(金)までに、ハガキ、ファクシミリ(TEL 0857-21-1594)または電子メール(EMAIL shihou@city.tottori.lg.jp)で秘書課広報室まで。

0～3才のアートスタート

「ほかほかぶくぶくマインマイン」

容:プロの劇団によるはじめて出会うお芝居／時:10月24日(土)11:00～／所:県民ふれあい会館
／料:500円／対:0～3才の乳幼児とその保護者
※先着30組、事前に申し込みください。／連:こども未来ネットワーク TEL (0858)22-1960

「新老人の会」鳥取支部フォーラム 日野原重明先生記念講演会

容:講演「さわやかに輝いて生きる秘訣」ほか、朗読コンサートなど／時:11月21日(土)13:20～／所:とりぎん文化会館梨花ホール／料:一般1000円(会員無料)／連:「新老人の会」鳥取支部日野原重明先生講演会実行委員会事務局 TEL (0857)20-2752

「受診率向上の取り組みで生涯にわたり健康な生活を」

ゲスト：鳥取市民健康づくり地区推進員連絡協議会
副会長 榎原典子さん

家庭から地域へ健康づくりの輪を広げていきましょう！

健康づくり推進員の活動とは
市長 本市では、1006人の健康づくり推進員さんが、地域のリーダーとして活躍していただいております。



鳥取市民健康づくり地区推進員連絡協議会 榎原典子副会長との対談の様子

榎原さん 榎原さんの河原地区での活動はどうですか。
市長 まず、榎原さんの河原地区での活動は、元気に活動しています。健康まつりでは、講演会を行うとともに、地元野菜を使った昼食を提供しています。地区の運動会では、ずいぶん普及を取り入れ、また、10月17日には市民健康ウォークを開催します。体力に合わせて長短のコースを選べ、どなたでも参加できますよ。

がん検診受診率向上の取り組み
市長 がん検診の受診率向上は、本市の大きなテーマです。特に子宮がん、乳がんについては、受診率が低いことから、今年も啓発ポスターを作ったり呼びかけています。推進員のみならず、市民にも協力をお願いします。また、特定の年齢の人にクーポン券を配り、受診をお願いしています。早期発見、早期治療が進むといいですね。

榎原さん 連絡協議会では、何が受診の妨げになっているかなど、アンケートをとって対策を考えていくことにしました。私も、多くの人に受診していただくよう、自分の体験談をお話ししたり、無料クーポン券の利用を勧めたりしています。また、働く女性には、休日検診は助かりますね。

この対談の様子は、10月2日(金)・3日(土)、びよんびよんチャンネル「こんにちわ鳥取市です」で放送します。



昨年の市民健康ウォークは、青谷町の勝部地区を歩きました (H20.9.27)

榎原さん 健康づくりは家庭から。朝のあいさつ、バランスのとれた食事、楽しい会話、規則正しい生活習慣が基本です。推進員の活動は、まず自分が楽しむことがいちばん。これからは、地域のみなさんとつながりを大切に、地域の声を活動に活かしていきたいと思っています。

市長 そのとおりですね。これからも、一人ひとりの健康がますます増進され、地域全体が元気になるよう、よろしく願っています。

榎原さん 健康づくりの輪を家庭から地域へ

自分の健康は自分で守る。病気になるれば、家族や友達も悲しみます。

PUBLIC INFORMATION

とっとり市報 No.990

鳥取市の人口

男 : 95,385人 [-24]
女 : 102,675人 [-10]
合計 : 198,060人 [-34]
世帯数 : 76,605 [+29]

平成21年9月1日現在 [] 内は前月比

※住民登録人口と外国人登録人口を合計したものです。

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに設置しております。どうぞご利用ください。

鳥取市役所

(0857) 22-8111(代)

(0857) 20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.lg.jp/>

音声読み上げなどの支援機能があります

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.lg.jp/mobile/>

各総合支所

国府 (0857) 39-0555

福部 (0857) 75-2811

河原 (0858) 76-3111

用瀬 (0858) 87-2111

佐治 (0858) 88-0211

気高 (0857) 82-0011

鹿野 (0857) 84-2011

青谷 (0857) 85-0011

電子メール

kouhou@city.tottori.lg.jp

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

(0857) 20-3159

印刷/株式会社鳥取平版社